

特別講義

伝統的工芸品の
経営と
マーケティング
Vol. 5

2010 年

12月1日(水)
16:20-17:50

会場	明治大学リバティタワー1階 リバティホール
申込不要・聴講無料 他学部生・一般の方もご参加いただけます	
講師	松井信義氏 (暮らしのうつわ花田店主)
パネラー	商学部 高橋昭夫教授 福田康典准教授 他
進行	明治大学博物館 外山徹学芸員

— 専門店の存在意義を問う —

伝統陶磁器による 顧客価値の創造

経済の長期低落傾向の中、人件費コストの高い伝統的工芸品産業はとりわけ深刻なダメージをこうむっている。

中間流通機構の衰退が顕著で、メーカーは消費者の趣向を掴まえきれていない。
調査・研究を通して見えてきたのは、高い品質をともなう高付加価値商品の開発、
産地名ではなく作者名を前面に出した販売方法、メーカーと小売店との直接取引、という傾向であった。
これらは、東京九段に店舗を構える「暮らしのうつわ花田」が創業以来採ってきた経営手法であり、
それは、専門店を経営するための確固たる理念によって裏付けられていた。

主催 | 明治大学大学院商学研究科・明治大学博物館
後援 | 明治大学商学部

お問い合わせ先 | 博物館事務室 ☎03-3296-4448